

経営比較分析表／団体全体（令和6年度決算）

熊本県 合志市

【事業概要】

業務名	業種名	現在配水能力(合計)(m ³ /日)	類似団体区分	施設数	1日平均配水量(m ³)
法適用	工業用水道事業	2,300	極小規模	1	1,929
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	給水先事業所数	契約水量(m ³ /日)	管理者の情報	
-	99.4	7	2,227	非設置	

グラフ凡例

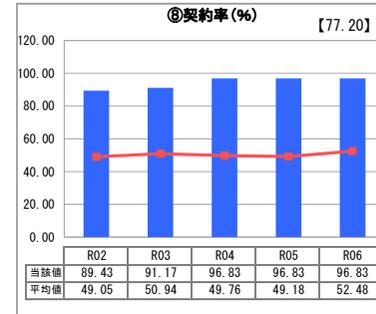
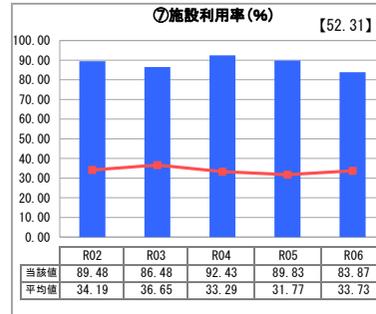
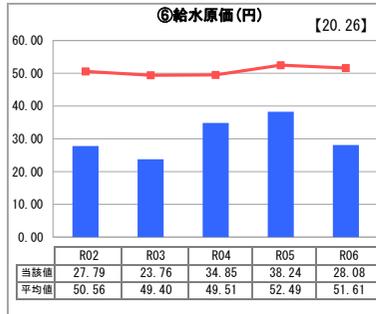
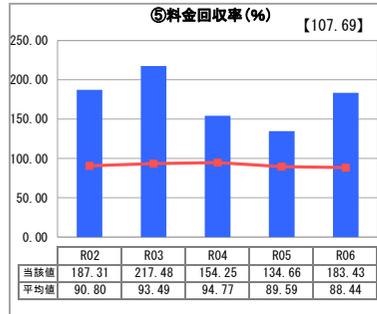
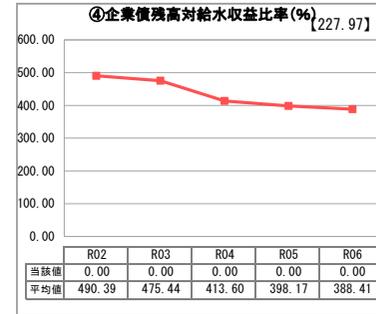
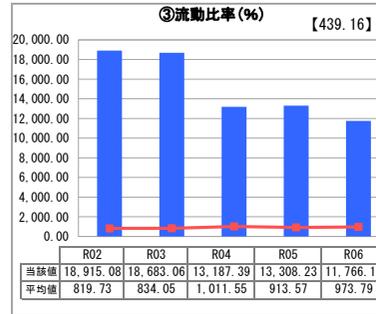
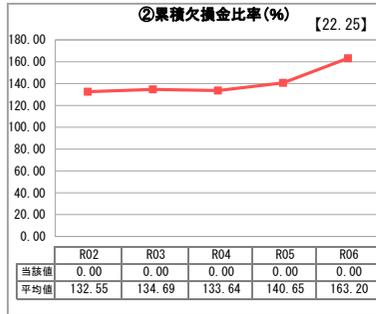
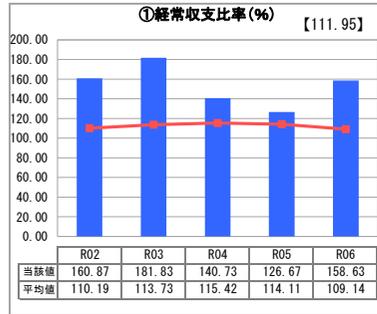
- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

分析欄

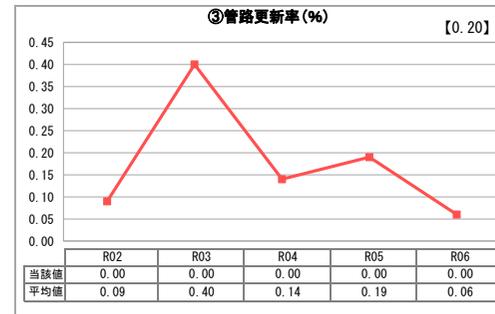
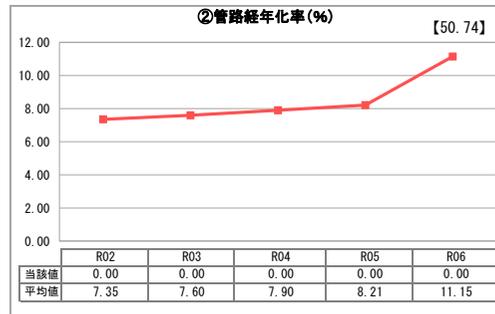
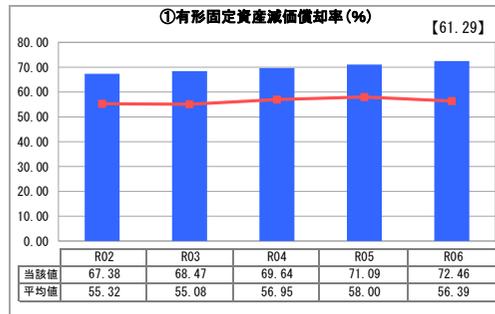
1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率：100%以上を維持し、類似団体と比較しても高い水準にあり、良好な経営状態と考えられます。
- ② 累積欠損金比率：累積欠損金は発生しておりません。
- ③ 流動比率：類似団体平均値を大幅に上回り、短期的な支払能力は十分に備わっていると考えられます。
- ④ 企業債残高対給水収益比率：企業債の借入は行っていません。
- ⑤ 料金回収率：100%を上回っており、給水に係る費用を給水収益で十分賄えていると考えられます。
- ⑥ 給水原価：類似団体と比較しても低い水準であり、修繕費等の経常費用の減少に伴い、昨年度より数値が減少しています。
- ⑦ 施設利用率：類似団体平均値を上回っており、有効に施設利用ができていますと考えられます。
- ⑧ 契約率：契約水量の大幅増減がないため、近年は数値が横ばいの状態です。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率：類似団体と同様な水準にあり、今後は老朽化の進行が考えられます。
- ② 管路経年化率：法定耐用年数を経過した管路はありません。
- ③ 管路更新率：近年更新した管路はありません。

全体総括

近年は安定した経営状態にあると考えられます。全体的に現在の数値を維持していくとともに、さらなる高い水準を目指していかなければならないと思われま。今後施設等の老朽化の進行が考えられます。令和2年度に策定した経営戦略をもとに、経営基盤の強化、計画的な施設等の更新の実施に向けて取り組んでいきます。